

知床博物館 第43 回特別展 大標本展

知床博物館は前身の「知床資料館」時代も含めると開館してから50年を超える歴史があり、収集してきた生物標本は1万点をゆうに超えています。これらの膨大な標本は野外で採集され、博物館へと收藏されるに至るまでに1点1点歩んできたストーリーがあります。調査研究で採集されたもの、車に轆かれたもの、駆除されたもの、感電死したもの… etc。こうした物語を紐解いていくと、斜里町の豊かな自然や人間生活との軋轢など様々な特色が見えてきます。多様な生物標本の展示を通じて新たな「知床」を見つけるきっかけになれば幸いです。▶会期：9月28日(土)～2月28日(金)▶場所：交流記念館ロビー



博物館講座

ギャラリートーク

特別展開催に合わせて、担当学芸員が、展示の見どころを解説します。▶9月29日(日)10:00～10:40 / 申込み不要▶講師：白井学芸員▶場所：交流記念館ロビー

旧役場庁舎活用事業 蓄音器演奏会

明治期に発売された蓄音器による演奏会を開催します。114年前に発売されたニッポノホンという蓄音器の修復を行いました。100年前の斜里の人々に衝撃を与え、脚光を浴びていた蓄音器の音色を楽しめる機会です。お聞き逃しなく。▶日時：9月13日(金)18:00開場▶場所：旧役場庁舎(旧図書館)▶参加料：無料



農業資料等収蔵施設の様子

施設公開

農業資料等収蔵施設一般公開

10月まで月1回開催の「桜園のんびりバザール」にあわせて農業資料等収蔵施設を一般公開します。催し物や出店者等は博物館Facebookなどでご案内します。▶日時：9月25日(水)～9月29日(日)10:00～16:00▶場所：農業資料等収蔵施設(旧朱円小学校)



サロンコンサート 弦楽四重奏の夕べ

今年2回目となる、旧役場庁舎を活用した室内楽コンサートを開催します。今回は2階ホールを使った弦楽四重奏で、クラシックからポピュラーまで幅広い演奏を楽しめます。▶日時：9月27日(金)18:00開場(18:30開演)▶場所：旧役場庁舎(旧図書館)▶参加料：無料

札幌のプロ演奏家によるコンサートです♪
旧役場庁舎と弦楽器との音の相性はとてもよく
演奏者のお気に入りになるほどだそうです
お楽しみに♪

収蔵資料展示

家庭にあった薬箱

ドラッグストアなどで気軽に薬が買えるようになるまで、多くの家庭には薬屋さんから預かった薬を入れる「薬箱」がありました。いざというときの備えとしてはもちろん、薬の入れ替えに来る薬屋さんとの楽しいおしゃべりなど、戦後の家庭の思い出がつまった懐かしい薬箱を展示します。▶会期：9月19日(木)～10月14日(月・祝)▶場所：本館受付前



富山の薬箱

休館日

2(月)、9(月)、17(火)、30(月)
※16(月・祝日)、23(月・振替休日)
は開館します。